

枚方市職員を役員と誤記載

民主府連HP、指摘受け削除

民主党府連が公式ホームページで、地方公務員法で政党の役職に就くことが禁じられている枚方市の男性職員を、誤って役員として記載し、同市や男性職員から抗議を受けていたことが、わかった。府連は「男性職員が役員だった事実はなく、手違い」と釈明、男性職員の名前を削除した。

5日の同市議会本会議で、みんなの党市議会議員の指摘を受け発覚。大阪11区総支部（枚方、交野両市）の議員や役員を紹介するコーナーで、職員組合

の幹部を務める男性職員を「常任幹事」としていた。

男性職員は「役員になった覚えはない」と同区総支部に削除を要請、枚方市も訂正を申し入れたという。

府連幹部は「男性職員に党籍はなく、役員になることはあり得ない。なぜ、こうなったのか不明だが、ホームページの作成の際に間違っただけ」としている。男性職員は、読売新聞の取材に「名前が載っているのは指摘され初めて知った。役員だったことはない」としている。